

寅年全國 S13・25・37年

寅年会

官庁団体役員 上場企業役員会



寅年全國S13・S25・S37年官庁
団体役員・上場企業役員会 幹事 **濱田 守久**(高知)
大阪経済倶楽部会長

新年おめでとうでございます。三世代(S13・25・37年)寅年会も足掛け3年を迎え、ようやく理解の輪が広がりが協力頂ける方も増え、新年を自信を持って迎えることを感謝申し上げます。新年こそ三世代寅年会を自信を持って再チャレンジし、東海、近畿及び九州、北海道、東北に向けて組織作りに頑張ります。各地域の方々のご指導、ご協力の程宜しくお願い致します。

何故私がこれ程の会に打ち込むのか理解されにくいと思います。私は誰に何が好きですかと聞かれると、必ず人が好きですと答えます。素晴らしい人との出会いは、理解出来ないノウハウを頂けるからです。平成元年近畿で初会合には

東・東海・近畿の方々から多くの募金を集められ、その募金により「感謝状」を頂戴致しました。ステンスの文字に発色加工された世界で二つとない素晴らしいものです。これ程多くの方々の心のこも

したい願望からご案内状を差し上げております。素晴らしい方々との出会いは限りなく人生を素晴らしい方向に導いてくれます。より以上多くの方々との交流を、そして心のオアシスになりますよう、S

三世代の寅年会成功へ 組織づくりに猛チャレンジ

43名出席、平成2年関東では83名出席、特に忘れられないのが、私がテーブルからテーブルへ移る時、そのテーブルの方が全員で次のテーブルまで拍手で送って下さったことです。その感激は、今も忘れ

ております。今午の全国大会は、東京八重洲富士屋ホテルで10月17日開催予定です。平成13年21世紀を迎えるにあたり、元クリナップ専務取締役福永氏、元不動産建設(株)副社長細谷氏が発起人となり、関

つた贈り物はないと思います。今、事務所に燦(さん)然と輝いております。私の生涯の誇りです。今、平成19年を迎え、この素晴らしい会を何とかS25・S37・S49年にバトンタッチ

25・S37年の方々の意向を充分に生かしながらニーズに合った組織作りに努力致します。今回も新聞発行に際し、大変ご多忙のところ原稿依頼に快諾頂き、メッセージをお送り下さりまして、心から感謝申し上げます。

このメッセージは、国会議員、省庁(室長・課長以上)、団体役員、上場企業役員、北海道から沖縄まで、すべての方々に発送致します。そして、全国の知事・市長(衛星都市含まず)、その他、各方面で活躍の方々2500名に発送致しました。

すべての方々にとり素晴らしい架け橋になりますよう、切望します。新年が幸多き年になりますよう、心からお祈り申し上げます。



防衛庁 海上自衛隊
航空集団司令官 **赤星 慶治**(熊本)
海将

寅年会の皆様、新年あけましておめでとうございます。9・11同時多発テロ以降の「テロとの闘い」は、既に6年目に突入しています。「不朽の自由作戦(OEF・Operation Enduring Freedom)」において米国を中心とする多国籍軍は、アフガニスタンが国際テロの中心拠点であることから、同国南部・東部のパキスタン国境付近を中心に、アル・カイダやタリバン勢力の掃討作戦などを継続中です。また、インド洋においては、テロリストや武器など関連物資の海上移動を阻止、抑止するため、海上阻止活動(MIO・Maritime Interdiction Operation)が行われております。

公表されているだけでも小銃500丁以上、麻薬約6・8トン(末端価格500億円以上)、人員50名以上が押収、拘束されました。我が国はテロ対策特措法により、海自部隊がMIO活動

自衛官も乗り組みました。1回の派遣期間は約4カ月、現地の寄港頻度は約1週間に1回程度、最高気温40度以上で甲板上の温度は目玉焼きが出来る程にもなる環境下、協力支援活動に従事しております。

的に高い評価を受け、各国から感謝され、更に日米同盟の強化にもつながっているのが今回の活動であります。長期的かつ困難である「テロとの闘い」を欧米諸国などは継続する意志であります。

OEF参加国にパキスタンがあります。同国艦艇の活動は日本からの給油に支えられている面もあり、イスラム教国であるパキスタンの参加は、「テロとの闘い」を宗教対立から回避させるなどの意義もありません。

「テロとの闘い」と 海上自衛隊の活動

昨年10月時点でも、陸上作戦には米国を始め約20カ国が部隊を派遣しており、韓国軍も参加しています。洋上では欧米など8カ国約20隻の海軍艦艇がMIOに従事しています。MIOにおいてはこれまでに

中の艦艇への給油を主とする協力支援活動などを実施しています。約5年間で派遣した艦艇は55隻、隊員は延べ約1万人にも達し、なかには4、5回派遣された者もあり、昨年補給艦「おうみ」には女性

す。これまでに提供した油などの経費は約200億円に上りますが、湾岸戦争時、多国籍軍に約1兆3千億円支援したにもかかわらず、全く評価されなかったことに比べ、国際

このように海自の活動は、OEF作戦効率の維持や我が国に対する国際社会からの信頼性の確保、更には日米同盟の強化などに大きく寄与してきていると思えます。

昭和25年生まれの、精強性維持のため若年で退職する自衛官の中にあつては、いわゆる、老兵ではあります。寅年の勢いで今後とも海上防衛のため精進する所存でありますので、今年もよろしくお願ひします。

人へ 環境へ 命を受け継ぐ子どもたちへ

TFC

Total Factory Communication

- 環境改善促進事業 汚水・排水処理装置
- 建設関連事業 光触媒技術、滑り止施工(スリップZERO)
- ヘルス&ケア事業 代替医療商品、水・ミネラル関連商品、化粧品・健康食品等
- IT・企画販売サポート事業 企画商品販売、新商品・特許商品の販売企画
- 生活関連用品販売事業 特許製品など
- ベンダー事業 自動販売機で健康をプロデュース

株式会社TFC 〒870-0135 大分県大分市仲西町1丁目1番24号 第1森和ビル201号 TEL.097-503-1733 FAX.097-503-1710

株式会社JALUX
取締役 安孫子正行

(神奈川)

全国寅年会の皆さま、新年明けましておめでとうございます。昭和25年寅年の(株)JALUXの安孫子正行です。



「間」に合う。「間が悪い」というように、「間」という言葉はよく使われます。「間が悪い」「間に合う」などは、Google timing とも言うのでしよう。

昔から日本人は、「間」ということをとても大切に考えてきたのではないかと、思っています。「間」を上手に取れない者は「間抜け」と言われてきました。

野球やテニスでも同じことだと思えます。これは人間関係についても言えることではないでしょうか。お互いに適切な「間」をおいて上手に付き合うことは、

案外に難しいものです。親密ではあっても相手の負担にならない、また、言いたいことが言える関係であってもお互いうつろしくなく、という関係を築き上げる事は結構大変なことでしょう。

近年、核家族化、少子化が進み家庭内の人間関係も、「間」を全くと置かないべったり型と、「間」を置き過ぎる放任型に二分化しているようです。どうもこれが、

「間」とはなんだ

(株)JALUXは、JALグループの商事・流通を担う会社であり、多岐にわたる事業を展開しております。カッコよく言えば「ラーメンからジェット機まで」と言うことができます。ですが、

皆さまや皆さまの会社など、どこかで接点があるかと思えますので、私同様お引き立て下さいませようお願いいたします。

新年を迎えて少し考えたこと、日本の伝統芸能である、歌

が覚めると、咳とともに口から、そして鼻からと多量の血が吹き出て来て、その間息が「さす」このまま死ぬのかわからない。その間息が「さす」といふ思いが脳裏をよぎりました。そう思うか思わないか

を受けました。異常な高血圧が今回の出血の原因と判明しました。それ以来血圧を下げる薬を飲んでいますが、それと同時にあれほど好きだった酒を断ち、食事の内容を変更しました。食事の方は我慢するのにさほど抵抗を感じなかったのですが、酒を断つのは苦痛でした。味気のない人生を想像して「我が人生は終

たものは出ず、自分でも驚くほど簡単に酒を止めることができました。やがて血圧も体重の減少につれて下がり出し、鼻血や咳も日々減少し比較的に楽になりました。この戦いは長期戦になりそう、元の健康な姿になるのは年を越しそうです。

さて、今年7月に公証人を卒業してからの第3の人生は、弁護士活動をする以外に道はなさそうです。しかし、弁護士活動といつてもそのみに専念するのではなく、社会貢献にも目を向けたらと思っています。

名古屋駅前公証役場
公証人 小浦 英俊

(愛媛)



平成19年の正月を無事迎えることができました。私には平成9年4月津地方検察庁検事を退職。同年7月に公証人となりました。今年7月で満期の10年となり、卒業です。この間、愛知県主として名古屋に軸足を置き、

いわば蝶の繭のようになって、世間ではさほど知られていない仕事を地道に続け、やっと蓄積したエネルギーで殻を破り、未知の世界に向かってはばたき飛び立とうとしております。

ところが、私は平成18年の夏の終りに風邪を引きました。従来なら一日酒を断って市販の薬を飲んで寝れば翌朝にはほぼ良くなっていました。が、今回はなかなか咳が止まらず出血もある。数日経った夜、首を締められる苦しきから目

われりてまで悲観しました。ところが我がとて幸いというか、まだ酒の中毒にはかかっていなかったようで、酒を断つても、巷間いわれている禁煙のような禁断症状といった

たも、自分でも驚くほど簡単に酒を止めることができました。やがて血圧も体重の減少につれて下がり出し、鼻血や咳も日々減少し比較的に楽になりました。この戦いは長期戦になりそう、元の健康な姿になるのは年を越しそうです。

また、昨年は、全国に先駆けて「盛岡ブランド宣言」をいたしました。トップキャッチコピーの「もりおか暮らし物語」は、これまで長い間、市民が暮らしの中で慈しみ、大切に長くくんできたものなのに、ブランドが生まれるという意味で、南部鉄器や盛岡冷麺といった特産品ばかりではなく、盛岡の人の郷愁を誘う岩手山や姫神山の眺望、鮭が遡上し、白鳥が飛来

変身願望

たまりかねて耳鼻科に飛び込みました。とりあえず多量の出血を止めることができたものの、あ

いかわらず少量だが出血と咳が続く、更に外科病院で検査

われりてまで悲観しました。ところが我がとて幸いというか、まだ酒の中毒にはかかっていなかったようで、酒を断つても、巷間いわれている禁煙のような禁断症状といった

たも、自分でも驚くほど簡単に酒を止めることができました。やがて血圧も体重の減少につれて下がり出し、鼻血や咳も日々減少し比較的に楽になりました。この戦いは長期戦になりそう、元の健康な姿になるのは年を越しそうです。

また、昨年は、全国に先駆けて「盛岡ブランド宣言」をいたしました。トップキャッチコピーの「もりおか暮らし物語」は、これまで長い間、市民が暮らしの中で慈しみ、大切に長くくんできたものなのに、ブランドが生まれるという意味で、南部鉄器や盛岡冷麺といった特産品ばかりではなく、盛岡の人の郷愁を誘う岩手山や姫神山の眺望、鮭が遡上し、白鳥が飛来

また、昨年は、全国に先駆けて「盛岡ブランド宣言」をいたしました。トップキャッチコピーの「もりおか暮らし物語」は、これまで長い間、市民が暮らしの中で慈しみ、大切に長くくんできたものなのに、ブランドが生まれるという意味で、南部鉄器や盛岡冷麺といった特産品ばかりではなく、盛岡の人の郷愁を誘う岩手山や姫神山の眺望、鮭が遡上し、白鳥が飛来

また、昨年は、全国に先駆けて「盛岡ブランド宣言」をいたしました。トップキャッチコピーの「もりおか暮らし物語」は、これまで長い間、市民が暮らしの中で慈しみ、大切に長くくんできたものなのに、ブランドが生まれるという意味で、南部鉄器や盛岡冷麺といった特産品ばかりではなく、盛岡の人の郷愁を誘う岩手山や姫神山の眺望、鮭が遡上し、白鳥が飛来

岩手県 盛岡市
市長 谷藤 裕明

(岩手)



す川、歩いて楽しむまち並み、さんさ踊りなどの祭り行事、原歌や石川啄木をはじめとする先人と文化など、多様な盛岡ブランドは、暮らしから生まれ、

明けておめでとうございます。今年も、寅年会の皆様、ありがとうございました。盛岡市の紹介をさせていただきます。盛岡市は、南部藩の城下町として400年を超える歴史と伝統に誇り、人口約30万人で、北東北3県のほぼ中央に位置し、また、東北新幹線・秋田新幹線・東北縦貫自動車道など交通の結節点にあり、北東北の社会的・経済的な拠点都市として発展してまいりました。詩人宮沢賢治が愛した秀峰岩手山を西に仰ぎ、市街地には鮭が遡上する清流・中津川が悠々と流れる、豊かな自然に恵まれた本市は、時事通信社が行った「くらしと環境に関する世論調査」で、2年連続住みやすさ日本一に輝きました。

さらに、本市では、ハンギングバスケットを中心とした「花と緑のガーデン都市づくり」を進めております。これは全国や世界から訪れるお客様に「居心地の良い空間」を楽しんでいただけるよう、また、お客様への「おもてなしの心」を市民とともに長くくんでいけるようなまちづくりを進めるべく取り組んでいるものです。公共空間への設置としては日本トップクラスの規模となり、将来「ハンギングバスケット日本一」として、全国に発信できる日も近いものと思っております。

「人々が集まり、人にやさしい・世界に通ずる元気なまち盛岡」の実現にむけ全力を傾注してまいります。どうぞ皆様、今年の盛岡市にご注目ください。

「選ばれるまち盛岡」を目指して

株式会社 リンクス LINK'S GROUP 人と心、企業と未来

コスト削減支援事業
エネルギーコスト
オフィスコスト
オペレーションコスト
ビルメンテナンス維持管理最適化

ITソリューション事業
テレビ電話システム
テレビ会議システム
ビデオ・オン・デマンド

links-japan.com

岩手県 盛岡市 石津建築設計事務所
岩手県 盛岡市 システム・ワーク
岩手県 盛岡市 朝日
岩手県 盛岡市 スター・マリン・インベストメント

ジャスダック証券取引所

社長 筒井 高志 (静岡)



2010年に向けて、日本は順調に発展するんじゃないかと考えています。とりあえず今年が亥年。真つづく進むのではないでしようか。

昨年から寅年会に入っていた。筒井と申します。以後よろしくお願ひ致します。職場は証券取引所というちょっと変わったところ。ジャスダック証券取引所と言います。新興企業に特化した株式市場です。当市場は一年が活発かつ大いに値上がりしたマーケット、去年が駄目

若 虎

なマーケットでした。私は、一昨年の7月にこの会社の社長にさせてもらいました。つまり、着任早々短期間に、極めて良い状態と逆に悪い状況を両方経験したことになりました。果たして今年はどうなりますか。生来楽観的な私は、これから4年間つまり寅年会の当たり年であり、25年組が揃って還暦を迎える

そんな中で私は「取引所公園論」というのを提唱しています。きっかけは「PARK」を「公園」と訳した明治の傑物は偉いよとおっしゃる私の尊敬する大先輩のお言葉でした。確かにパークを公園と日本語訳するにはかなりの見識がいります。英国在住が長かった私は、公園と聞くロンドンを出しします。ハイドパーク、リージェントパーク、セントジェイムズパーク等々です。各々のパークが特色があるのですが、共通しているのは、誰でも入れること。そして、誰でも楽しめることです。楽しみ方は自由です。散歩、ジョギング、乗馬、演説、花見、観劇等々。でもそこには、自ずとルールと秩序が出来ている。英国紳士の好きな「自由」と「規律」です。私は証券取引所もこれだなど考えているわけです。取引所はみんなで作るものであり、みんなが思い思いに活用する共有の財産であるべきだという考えです。そうすると私は、さしずめ公園の管理人です。「出来るだけ自由に活躍出来ること」と「みんなが楽しむように、自律的なルールを順守」してもらわなければなりません。ジャスダック証券取引所はとりわけ新興の志ある若い企業が躍動する市場です。「巨人」に果敢に挑戦する「若虎」のように、取引所パークを作り上げて行きたいと考えています。

株式会社不動産テトラ

取締役執行役員 竹原 有二 (愛媛)



25年寅年会の皆様、そしてそれ以外の寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございませう。さて、世の中は好景気に沸いておりますが、私が身を置く建設業界は大変厳しい状況にあります。大化の改新か、戦国時代か、はたまた明治維新か。ただし民間建築は盛況で、大変なのは公共事業に携わる土木業界だけかもしれません。小泉の清き改革耐えかねて列島改造今は悲しき。談合決別宣言から猛烈な叩き合いを始めているわけですが、競争相手と同時に土木業界も潰

土木業界の行く末は

疲弊した挙句、魅力の無い業界になってしまっています。公共事業を支える土木業界、本当に必要ありませんか。車も道を走らなければ走れません。豪華客船も橋が無ければ貴

知らぬ修羅の道かな。暗い話ばかりですが、昨年私が訪れた幾多の中から素敵な温泉を紹介しましょう。なんせ私は温泉名人を目指しています。温かい乳白色の名湯に浸れば、浮世のことは

分あり、壺風呂あり、家族風呂あり。山海の珍味を食した後は、和風パティシエで至福の一時を。100種類以上の果実酒を楽しめる。早朝一風呂浴びた後、囲炉裏端でいんとんを振舞ってくれる。豪華

株式会社テクノアソシエ

代表取締役会長 木全 千裕 (愛知)



寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございませう。近年、日本と中国の関係は多方面で益々濃密になってきました。一衣帯水の国であり、同じような顔顔形をしているにもかかわらず日本人と中国人のものの考え方、仕事の進め方はまるで水と油のように違うと感じておられる方が殆どだろうと思えます。中華文化圏で仕事を始める人達ができるだけつまずかないように、私が関係している関西日本香港協会が「華人経営研究講座」(Chinese Management and Marketing School)を始め今年で4年目になります。この講座は香港貿易発展局古田茂美日本首席代表の熱意と努力で開設されました。1年間毎週1回夜7時から2時間、歴史

の薄い、いわゆる「外人」に對しては孫子の兵法や三十六計に代表される「計」の文化即ち戦わずして勝つことをめざして策略・謀略を駆使する文化が染み込んでいる(4)中国の政治、経済、社会、歴史、自然の全てを包含した中国の状況を「国情」という言葉であらわし、交渉対峙の際に不可抵抗(逃げ口上)として使

日本人と中国人

インフラは宗族制を基礎として、内外くまなく張り巡らされた公式・非公式のネットワークである(2)華人は、儒教的価値に基づいた人間関係を重視し、その関係の濃さによって付き合い方を変える(3)関係

われる。以上の4つのパラダイムという合理的な華人経営を縦横に分析するものです。私はこの講座に時々は講師、時には受講生として参加しております。受講生OBの有志が毎月1回集まって時々のテ

1マで懇談会をしています。その席で、自分達は中国人のことをいろいろ勉強してきたが、逆に日本人のことをどれだけ知っているのだろうか、自己の経験の範囲内だけの断片的な知識しか持ち合わせていないのではないかとという反省が持ち上がりました。今年はこの反省にたつて日本

Star Marine Investment 株式会社 スターマリンインベストメント. 企業経営指導, ビューティーコンサルタント, 投資事業部, 不動産ファンド, 映画ファンド, M&A等. 本社: 岡山市西川原1-14-28. 支店: 神戸市中央区八雲通6-2-8. 代表取締役 加賀 祐介. Vitality 生命力, Noble Mind 美しい心, Enjoy Life 人生を楽しむ.

北海道 伊達市

市長 菊谷 秀吉

(北海道)



報談談会で、座長は慶応大学教授であり元内閣府特別顧問の島田晴雄先生。地方には都会の人を引きつける豊かな暮らしがある」との話を聞き入り、多くのヒントを得ました。その後も、島田先生には機会あることにアドバイス

新年明けましておめでとうございます。2000年の有珠山噴火の際には、全国各地から激励の言葉や温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

北海道の南西部に位置する伊達市は、人口3万7千人余りのまちで、波穏やかな噴火湾に面し、北海道にありながら雪が少なく温暖なことから「北の湘南」とも呼ばれており、従来から退職後の居住地として人気があります。最近では、嬉しいことに毎年道外から2〜3百人もの移住の方々をお迎えしています。

私は、1999年に市長に就任以来、少子化時代の到来を予告する世論の中で、小規模な自治体が将来とも持続可能な進展を続けていくには、何としても人口の減少、過疎化だけは避けたいと腐心してきました。

キーワードは「人の誘致」 官民協働でまちづくりに挑む

をいただいております。この構想は、伊達市の恵まれた気候に加え、今まで進めてきた医療、教育、商業施設といった生活環境を重視した「住みやすいまちづくり」を一步進め、定年退職を迎えたシニア世代の移住やロングステイを促進し、消費の拡大と

新しいビジネスチャンスの創出をめざそうとするものです。官民協働で実証実験・事業化の具体策を検討し、構想は確かな成果を見せてきております。シニア世代が安心・安全・快適に生活できる賃貸マンション「安心ハウス」が昨年、市内2カ所でオープン。食堂や大浴場、集会所が配置されており、日常生活や健康管理をサポートします。今年度は、家庭菜園ができる1区画平均500平方メートルの「優良田園住宅」の建設を計画しています。また、新たな生活の足として戸口から戸口までを安価で結ぶ会員制乗合タクシー事業「愛のりタクシー」や、インターネットで移住者向けに各種情報を提供するサービスも始まっています。

「人の誘致」がキーワードと考えており、そのためには生活基盤の充実のみならず、「生活の質」を向上させていくことも必要です。満ち足りた生活を過ごすための「るおい」に着目し、趣味を謳歌し、食を楽しむなどの魅力的なプログラムを提案していきたいと考えています。

田舎でも都会でもない、心地よいまち「伊達市」をめざし、これからも未来への種をまき続けていきたいと思っております。

寅年フェロークラブ

会長 福永

茂樹 (鹿児島)



チョット誇りを持った「寅年の仲間たち」という意味合いでつけたのが寅年フェロークラブ。昭和13年寅年・官庁団体役員・上場企業役員会での交流が始まりました。現在では、目的、役割が違いますが本会(三世代寅年会)と共存共栄を図るために「寅」と上場企業役員会の趣旨を踏まえてつけた「OB会」の名称です。

平成元年から始まった「寅年会」の活動(例会)については濱田会長からお聞きし十分ご理解しているものと思えます。寅年フェロークラブの前進は、遊びの部分(親睦)からスタートし、多くのメンバーが退任した現在では、この部分が一層強まっている会です。メイン行事は、「親睦ゴルフ会」です。第1回が平成5年11月によりりりGC(参加13人)で、これを皮切りに、メンバー個人や会社の関係しているゴルフ場を利用して行っています。昨年10月の第23回は、25人参加で、メンバーの会社の軽井沢山荘宿泊、軽井沢リゾートでの1泊2プレーでした。

また、一昨年から海外勤務経験者が中心に企画し、年2回カリフォルニア、ハワイでの特別ゴルフ会も行われています。昨年12月にはタイでゴルフも行いました。

それに、「食する会」です。皆で集まって珍しい物を珍しい場所で食します。平成7年9月、文士の薫りが漂う芸者小道の奥まった場所、神楽坂での夕食会、築地新富町の古きよき時代の新富座近くの料亭での日本料理、情緒あふれる文京区本郷の「蕎麦と吟醸酒を味わう会」、相模原市の力士とのちゃんこ鍋、向島ふく料理の「寅フクを食する会」や寅さんの故郷、柴又で「うなぎを食する会」、夏には、隅田川での屋形船、舟遊びの時には49人のメンバーが集いました。

そして直近の第23回は、昨年12月30日参加で浅草演芸ホールでの寄席見物、そして夕刻からは43人に膨れ上がり、まつり湯で「汗流し、夜の宴会へ」。情報交換の最大の行事は、平成16年9月から始まった、毎月13日(休日の場合は直前の平日)・午後1時から行う定例会(昼食会)です。引退すると出前になりません。月に一度ぐらい東京のど真ん中に来て都会の空気を吸ってください、そこには知っている人がいますよ。次の遊びごと、情報交換、近況の話など。気が向いたら出席、直前でも都合が悪くなら欠席、事前

出欠はとりません。普通のレストランでの食事感覚で、自分の好きなものを注文し、自分で精算して帰る。一昨年からスタートし今日まで一回も休むことなく続いています。

昨年、メンバーに証券会社の元社長もいます。外部から講師を呼び株式投資の勉強会もしました(八重洲ルビ

昭和25年、昭和37年 寅年の皆さまへ 昭和13年寅年より

この輪を大切に一人ひとりが意識して育てて来ました。第一世代の昭和13年寅年は、形が出来つつあります。第二、三世代の皆さまも、だれかが続けなければ途切れます、それぞれの場で、その時々には皆さんも仕事が生じた。ですから日本もここに来て、我々もここに来て！

現役バリバリの皆さんも今を大切にしながら5年後、10年後も視野において同期の輪を広げて欲しい。この会は、俗にいう異業種交流会とは少し異なります。学校のOB会、企業のOB会とも全く違う同志の集まりです。仕事を抱えている時、現役の時からの交流が大切なのです。この「三世代寅年会」を利用して大きく育ててください。

いつの日か、第二世代寅年フェロークラブが活動するのを楽しみにしています。

廃棄OA機器・廃サプライ品・廃プラスチックの再資源化処理(リサイクル)
産業廃棄物収集運搬処分事業



株式会社 ダイトク

〒566-0055 摂津市新在家2丁目1番1号
TEL06(6827)1010(代) FAX06(6827)5525

ISO 14001 認証取得

群馬県 沼田市

市長 星野巳喜雄

(群馬)



新年明けましておめでとうございます。寅年会の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

私は、昭和25年生まれの寅年でございます。まして、ポスト団塊の世代として、後年の若者文化の基盤となった新しい価値観や生き残り競争などを経験しながら育ってきました。

高度経済成長を支えてきた約800万人ともいわれている団塊の世代が、2007年から2010年にかけて一斉に定年退職され、日本経済に多大な影響を及ぼす、いわゆる「2007年問題」がいよいよ到来する中、「三世代S13・25・37年寅年会」が三年目を迎えられる、親交の場、憩いの場として、長年にわたり蓄積された知識や技能を後進に伝承し、大きく発展させていくことは、誠に心強く頼もしい限りでございます。

さて、せっかくの機会を頂戴いたしましたので、寅年会の皆様には「沼田市(ぬまたし)」のご紹介をさせていただきます。

沼田市は、群馬県の北部に位置し、赤城山や武尊山、皇海山などの山々に四方を囲まれ、市街地は利根川とその支流の片品川、薄根川により形成された日本有数の河岸段丘上にあり、人口約5万5千人の豊かな自然と伝統文化が息づくまちです。

市内北部に位置する「玉原高原」は関東有数のブナ林に囲まれた森林レクリエーションエリアとして知られ、5万株のランゲルヤスキで県内外から多くの人々が訪れており、また、東部には東洋の

ナイアガラとしても知られ、国の天然記念物に指定されている「吹割の滝」など、スケールの大きい自然環境や豊富な温泉群、リゾート施設等、我が国でも有数の観光資源に恵まれております。

昭和29年4月に市政を施行し、さらに、平成17年2月13日には、「地方分権時代にあふわしいまち

巻く環境は極めて厳しい状況を迎えております。

私は、こうしたことから、今後の市政運営における最優先課題として、低コストで高いサービスを提供できる組織体制を構築し、市民と行政がお互いに協力しあって、創造力を生かした行政運営を行うことに力を注いでいきたいと思います。

さらに、社会経済環境や市民意識が大きく転換する中で、これからのまちづくりにおける市民の役割も「参加型」から「参画型」へと変わらうとしており、「協働」を一つのキーワードとして、ボランティアやNPOなど、市民の皆さんの力を大きく市政運営の中に生かしていかなければならないと考えております。

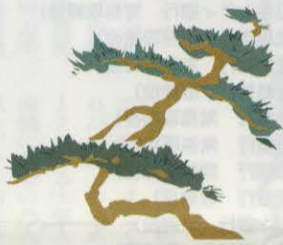
本市も、新生沼田市としてスタートし、まもなく2年が経過いたしますが、新市の将来像「水と緑の大地・田園空間都市」実現のため、現在、精一杯取り組んでいるところでもあります。ぜひ一度、沼田市にお越しくださいますようお願い申し上げます。

結びに、寅年会の皆様方の益々のご健勝とご活躍を心から御祈念申し上げます。

低コストで高いサービスを 市民の力生かした市政運営に

「づくり」のため、利根郡白沢村、同郡利根村と合併し、個性豊かな3つの地域が連携しながら現在に至っております。

近年、我が国は少子高齢化が急速に進み、膨大な赤字財政を抱えている中、地方分権、三位一体改革が進められ、さらには道州制の導入議論など、地方自治体を取り



(株)浅沼組

代表取締役社長

浅沼 健一

(奈良)



寅年会の皆様、新年、明けましておめでとうございます。しかし、年明け早々、おめでとうございますと喜んでいただけないのが建設業界です。昨年は様々な不祥事が相次ぎ、国民の信頼を大きく裏切った年であったと痛感すると同時に、今年には信頼回復のスタートの年であると決意を新たにしております。

さて、昭和25年生まれの私の諸先輩方、いわば日本の戦後の復興を担って来られた団塊世代の方々の退職が今年度から始まるということ、この場をお借りいたしまして「戦後の復興と建設業界」という原点に戻って、ご挨拶申し上げます。

戦後の社会資本整備の黎明期は、「迅速に、安く、当面のバラックを作る。」が合言葉であったと聞き及んでいます。寅年生まれの先人達を含め、この国民は復活を信じ、夢を忘れず、戦い続け、挑戦する勇気を決して忘れなかったことが、世界でも類を見ない驚異的な復活を成し遂げることになったのです。その後、高度経済成長・冷戦構造の終焉・世界市場主義・バ

ブル破綻・財政逼迫・構造改革と我が国の社会経済情勢は、目まぐるしい変貌を遂げることとなります。その間、建設業界は社会的使命を負い、犠牲者を出しながらも、ひたすらに技術と執念で現実と向き合い、黒四ダム・東京タワー・霞ヶ関ビル・青函トンネル・本四架橋・関西新空港に代表される社会資本整備の構築に携ってきました。



もの造りの心意気 ～次代に何を残せるか～

私は確信しているからです。

一方、日本の効率的な建設産業システムは、指名競争入札制度に支えられていました。「いい仕事をすると次のいい仕事に指名して貰える」の好循環機能を有している制度です。また、不良不適格業者を必然的にシャットアウトできる機能も有していました。しかし、度重なる不祥事や疑惑によって、国民からこの制度は否定されつつあり、替わって一般競争入札制度が導入されています。

残念ながら、現在の建設業界は多くの批判を浴び、マスコミの餌食となり、今まで懸命に社会貢献に生きてきた建設人にとって、人生や自分自身までも否定された気持ちになっていきます。しかし、現在の我々は、先人達が汗を流して作ってきた社会資本に支えられ、現在暮らしていることに想いを馳せ、「次代に何を残せるか」を考えつつ、一層の努力をするつもりです。都内の建設会社の若者がお金を出し合い、マイクロバスをチャーターし、黒四ダムを見に行ったりとも聞きました。こうした若者がいる日本の建設業界の将来を悲観してはいけません。ひたむきに愚直に国民の信頼を得ながら、我が国の安心・安全を支え、繁栄に貢献し続けるために、私なりに建設産業システムの改革、国民の信頼回復、そして何よりも、真に必要な社会資本整備と美しい街創り、国土創りに尽力していく所存です。

私は職務柄、竣工式やテープカットに招かれる機会があります。その折、完成した建設物を見ることも楽しみではあります。けれども増して、その裏で必死に働いた建設技術者や泥の付いた職人たちの姿が見たいと考えています。実は社会資本整備の本当の担い手は、完成時には隅の方で静かに付んでいる技術者や職人達であると、

「豊かな経験、豊富な人材」お届けします。
40年の実績と独自のシステムによる、アウトソーシングのパイオニア。

お客様の運行管理業務をサポートいたします

物の豊かさから心の豊かさへと移りゆく時代に、運行・管理するだけでなく、犯罪から大切な人を守る等多様化するニーズを的確に捕らえ、長年の実績と企画力及び信用で「人」の心の通ったサービスを提供します。

「心の通ったアウトソーシングシステム」
DC 大神陸送株式会社

代表取締役社長 岡田 一男

人材派遣許可番号：般 27-300423
各種バス・乗用車の運転代行

<http://www.daishin-carry.co.jp>

〒535-0021 大阪市旭区清水4丁目9番6号 TEL (06)6954-1103(代) FAX (06)6954-1105





京都でサミットを開催するということには、私達京都人は、ただ単に、京都の観光とか、京都のブランドをたかめるとか、京都のわたくし心の思いではない。21世紀の世界は、まだまだ戦争のにおいを残し、地球

この会議で、日本が世界になにを訴えるのか、日本人の生き方を世界に正しく情報発信するには、開催地の環境をはじめとしてどのような企画を整えようとするのか、ある意味では、日本の感性が問われ、日本国の命運がかかっているのではないか、と思うからである。

京都にサミットを!!

私は昭和13年寅年の1月生まれ。大雪がある大変寒い29日に誕生した。寅年会のみなさんにもいろいろご指導をいただいたことに感謝しています。ありがとうございました。

京都商工会議所が定めた「京都ブランド憲章」は、平安期の枕草子(原作・清少納言)に原典を求めて、春・夏・秋・冬の四季からなっている。一、冬は早朝。白い霜のおく寒さのなかに、かえって背筋をのびし、声をかけあって立ち働く。このすがすがしき、この誇りとよごびこそが、藝術都市京都の風格を守り、京都創造の品々の品格を高め、これを世界の先端に立たせるだろう。

美しく国、日本人の日常のくらしを知ってもらって、日本が世界に貢献するトップクラスの国であることを、正しく理解してもらおうことに、京都は責任をもってサミットを誘致したいということである。寅年会のメンバーは、日本のリーダーシップをとる方ばかりなので、応援していただければありがたい。



京都商工会議所
専務理事
小堀 脩
(京都)



2008年のサミットは日本国で開催される。この開催地について、京都・大阪・横浜・岡山等が候補地として名乗り出ている。私は京都商工会議所の専務理事なので、京都の長年の願いであった世界8カ国のサミットはぜひとも京都にということ、京都府・京都市などで組織している誘致委員会の事務局員である。3月までには、内定されるであろうということ、京都市民はもちろんのこと、京都について機会ある度にご支援をしていただいている全国の多くのみなさんに、「日本に京都があつてよかった」ということで応援していただいている。

環境も一層きびしく、貧困問題もあり、国と国との格差は大きくなるばかり。サミットは国のあり方、地球のあり方を世界8カ国の首脳が年に一回、真剣に意見交換をし、意思の確立を固めるといふ世界の大行事である。

寅年近畿三世代上場企業副社長以上含め328名

- 樋口 武男 (大和ハウス工業(株) 会長・経営最高責任者)
- 水越 浩士 (株神戸製鋼所 会長)
- 猪熊 研二 (合同製鐵(株) 社長)
- 林 信幸 (株コムチュア 会長)
- 鈴木 弘 (株エステック 社長)
- 茨木 徳彦 (木村化工機(株) 社長)
- 寺浦 實 (株ハイレックスコーポレーション 社長)
- 宮武健次郎 (大日本住友製薬(株) 社長)
- 服部 憲治 (永大化工(株) 副社長)
- 和田 憲昌 (和田興産(株) 社長)
- 植田 義昭 (田崎真珠(株) 副社長)
- 田崎征次郎 (田崎真珠(株) 副社長)
- 木全 千裕 (株テクノアソシエ 会長)
- 安富 昂史 (株メタルアート 会長)
- 井村 達男 (株イムラ封筒 会長)
- 有本 泰之 (株レンゴ(株) 副社長)
- 小林 武司 (株ジャパン・フード&リカー・アライアンス(株) 社長)
- 大宮 正 (宝ホールディングス(株) 副社長)
- 山本 隆章 (株大紀アルミニウム工業所 社長)
- 宇田 吉孝 (株日本研紙(株) 社長)
- 福島 裕 (株福島工業(株) 社長)
- 依田 誠 (株ジーエス・ユアサコーポレーション 社長)
- 前野 秀行 (株ジーエス・ユアサカウンティングサービス 社長)
- 竹田 信行 (株ジャパン 副社長)
- 金田 達三 (株G-7ホールディングス 社長)
- 渡邊 重忠 (株ハークスレイ 副社長)
- 喜田 孝幸 (株ノーリツ鋼機(株) 副社長)
- 片山 利雄 (株ニッセン 社長)
- 川本 敏雄 (株マイカル 社長)
- 山田 孝行 (株アーバンライフ(株) 社長)
- 森中 通裕 (株豊島埠頭(株) 社長)
- 山内 芳樹 (株オーエス(株) 社長)
- 阪野 正廣 (株大電社 会長・社長)
- 杉本 正広 (株杉本商事(株) 社長)
- 土肥 雄治 (株日本パワーファスニング(株) 社長)
- 山本 宣 (株東洋シャッター(株) 副社長)
- 福井 正一 (株フジッコ(株) 社長)
- 福田 錦詰 (株グリーンフーズ 社長)

- 小高 得央 (株アテクト 社長)
- 寺井 和彦 (株デジタルデザイン 社長)
- 渡邊 寛 (株アイ・ピー・エス 社長)
- 前田 和夫 (株メック(株) 社長)
- 山村 幸治 (株日本山村硝子(株) 社長)
- 生悦住 歩 (株ダイジェット(株) 社長)
- 井植 敏雅 (株三洋電機(株) 社長)
- 谷垣 雅之 (株マルシェ(株) 社長)
- 小椋量友紀 (株イーディーコントライブ(株) 社長)
- 古里 龍平 (株フルサト工業(株) 社長)
- 濱田 佳治 (株アドバンスクリエイト 社長)
- 眞木 秀樹 (株アシックス商事(株) 社長)

寅年九州三世代上場企業役員名

- 松尾 新吾 (九州電力(株) 社長)
- 田中 浩二 (九州旅客鉄道(株) 会長)
- 松尾 靖彦 (株佐賀銀行 頭取)
- 藤原 和人 (株十八銀行 頭取)
- 小西敬一郎 (株鳥越製粉(株) 社長)
- 石井 仁海 (株石井工作研究所 取締役)
- 馬場 忠彦 (株久光製薬(株) 九州本社常務取締役)
- 辻野 治弘 (株石井工作研究所 取締役)
- 今村 一夫 (株ミサワホーム九州(株) 取締役)
- 澤井 博美 (株日本乾溜工業(株) 取締役)
- 長崎 孝博 (株九電工 取締役)
- 丸山 明 (株九電工 佐賀支店取締役支店長)
- 野上 英一 (株東福製粉(株) 社長)
- 東 紘一郎 (株ヒガシマル 社長)
- 近藤 和夫 (株ナフコ 常務取締役)
- 河口 俊夫 (株シーエヌエー 常務取締役)
- 中谷 伸二 (株アプライド(株) 取締役)
- 伊藤 健二 (株TOTO(株) 専務取締役)
- 古野 啓二 (株神戸発動機(株) 長崎工場取締役)
- 溝上 洋己 (株戸上電機製作所 取締役)
- 加藤 陽一 (株佐世保重工業(株) 常務取締役佐世保重造船所長)
- 阿南 正義 (株戸上電機製作所 取締役)
- 吉岡 修三 (株名村造船所伊万里事業所 取締役)
- 松尾 俊朗 (株小野建(株) 取締役長崎支店長)
- 三宅 峰生 (株サンクスジャパン(株) 取締役)
- 西山 幹雄 (株丸東産業(株) 取締役)

- 岩津 春生 (株東京エレクトロン九州(株) 常務執行役員)
- 田村 哲丸 (株ヤマエ久野(株) 福岡支店常務取締役)
- 江本 幸二 (株井筒屋 社長)
- 坂井 英治 (株ヤマエ久野(株) 熊本支店取締役支店長)
- 上田 正路 (株井筒屋 常務執行役員)
- 鈴木 元 (株福岡銀行 常務執行役員)
- 船津 幹夫 (株西日本シティ銀行 常務取締役)
- 樋口 和繁 (株西日本シティ銀行 常務取締役)
- 岩切 格 (株鹿児島銀行 常務取締役)
- 御領 敏博 (株鹿児島銀行 常務取締役)
- 大山 八郎 (株鹿児島銀行 取締役)
- 工藤 正春 (株大分銀行 常務取締役)
- 衛藤 公秀 (株大分銀行 常務取締役)
- 空閑 重信 (株筑邦銀行 常務取締役)
- 片桐 薫 (株佐賀銀行 取締役)
- 西元 幸造 (株南日本銀行 取締役)
- 中瀬 達朗 (株宮崎太陽銀行 取締役)
- 佐藤 修平 (株豊和銀行 取締役)
- 磯田 義明 (株スターホールディングス(株) 取締役)
- 佐藤不三夫 (株スターホールディングス(株) 社長)
- 鈴木信一郎 (株西日本鉄道(株) 取締役)
- 武石 重裕 (株第一交通産業(株) 取締役)
- 牧田 秀男 (株上組志布志支店 取締役支店長)
- 原田 康 (株ゼンリン 会長・社長)
- 平安 生明 (株ゼンリンテクノセンター 取締役)
- 前川 道隆 (株西部ガス(株) 取締役)
- 井手 修 (株西部ガス(株) 取締役)
- 平塚 雄一 (株全教研 専務取締役)
- 柴田 貴徳 (株福山コンサルタント 取締役)
- 内村 好 (株建設技術研究所 九州支社常務取締役支店長)
- 大浦 隆文 (株ディーワンダーランド 取締役)
- 斉田 克行 (株マルキョウ 副会長)
- 西 悦朗 (株タイヨー 取締役)
- 小原 経隆 (株コアツ工業(株) 取締役)
- 岸井 廣志 (株大石産業(株) 取締役)
- 田代 真人 (株富士ビー・エス 取締役)
- 越智 通信 (株越智産業(株) 取締役)
- 高柳 実仁 (株丸和 常務取締役)
- 本多 文男 (株サニックス 取締役)

宅建業・特定土木建設業
JO COOPERATION CO, LTD
(株) ジョーコーポレーション
代表取締役 城下堅司

本社 大阪市中央区上汐2-2-1
メゾン上汐2F
TEL 06-6761-3533
FAX 06-6761-6113

奈良支社 大和高田市今里町5-28
TEL 0745-23-1055-1155
FAX 0745-23-2855,2865

特殊電気工事・特定電気工事業
SUNELEC ELECTRIC INDUSTRY CORPORATION
(株) サンエレック
オーナー 古田 進

本社 大阪府堺市美原区
多治井737
TEL 072-362-4777
FAX 072-362-5564

藤井寺本店・奈良支店・
大阪支店
羽曳野支店・京都支店・
神戸支店

秋田県 湯沢市

市長 鈴木 俊夫

(秋田)



このたび寅年会の会報にはじめてお便りを出させていただきました。秋田県湯沢市長の鈴木俊夫でございます。

「秋田のおなごはな」よしてきれいだ、聞くだけやぼだん

湯沢市は、秋田県の内陸、南の玄関に位置しており、宮城県の栗原市や大崎市、山形県の金山町や新庄市に近い、栗駒山の裾野に広がる面積約800平方キロメートルの農村都市です。

町娘による和歌の朗詠や奉納行事が行われ、全国から小町ファンが訪れます。また全国的に有名な稲庭うどんや、川連漆器、東北の灘と称される酒どころでもあり伝統と手作り地場産業の息づく産業都市でもあります。中心市街地は佐竹公の城下町として栄え、4つの商店街からなるコンパクトシティを成しており、酒蔵や歴史的建造物を活用したまちづくりをめざし、総務省の都市再生モデル調査事業を受け事業展開をしているところです。

また秋田県最古の温泉である秋の宮温泉をはじめ小安温泉、日本三大霊地の中の一つ川原毛霊山と泥湯温泉など秘湯といやしの温泉郷も人気のスポットです。こうした地場産業や観光資源を結びつけ人材の育成と地域産業の活性化、全国に発信できる観光開発と開発型のビジネスを起業し新たな雇用を生みだそうと、内閣府による「地域再生計画」の認定を受けました。これを起爆剤に市の将来像である「人と自然が輝き、ふるさとの技がさえる美しさあふれるまち」をめざし躍進していきます。

寅年東海三世代上場企業副社長以上含め191名

- 矢野 武 (新東工業(株) 会長)
- 飯田 吉平 (株東海理化学 会長)
- 柴田 雄次 (愛知製鋼(株) 会長)
- 大沢 輝秀 (OSG(株) 社長)
- 岡崎 道生 (旭精機工業(株) 社長)
- 安井 義博 (プラザー工業(株) 会長)
- 矢橋 謙 (株ナ・デックス 会長)
- 下野 利昭 (アテナ工業(株) 社長)
- 田口義嘉壽 (セイノーホールディングス 会長)
- 西浦 忠男 (株スズケン 副社長)
- 吉田 哲郎 (ニチハ(株) 会長)
- 加藤 千磨 (株名古屋銀行 会長)
- 服部 博幸 (株ツルヤ靴店 社長)
- 南川 博 (株ニッセイ 社長)
- 森本 一臣 (株日本テクシード 社長)
- 佐藤 啓介 (株あみやき亭 社長)
- 八代 芳明 (東海染工(株) 社長)
- 横山 博一 (株プロトコーポレーション 会長)
- 津田 能成 (株ビーイング 社長)
- 越山 彰 (株フジインコーポレーテッド 社長)
- 長榮 周作 (SUNX(株) 社長)
- 宗次 直美 (株吉番屋 会長)
- 杉浦 広一 (株スギ薬局 社長)
- 小林 史生 (株鈴丹 社長)
- 鄭 台鎬 (santec(株) 社長)
- 田中 肇 (ムトー精工(株) 社長)

人と自然が輝き、ふるさとの技がさえる美しさあふれるまち

私も昭和25年8月生まれ、寅年生まれであることを誇りに思っております。今は亡き、父と母は共に大正15年の寅年生まれです。正に私はトラ、トラ、トラの家で育ちました。家は代々農家で、田植えがはじまると、村中から人を集めては大勢で、ワイワイ、ガヤガヤと田植え作業をしていました。私も学校を休んで田植えの手伝いをしたものです。

父は酒を飲むと私に「人に迷惑をかけなければ何をやってもいいぞ」とよく言ったものです。思うところあって、私は30歳代で湯沢市議、40歳代で秋田県議を経て半世紀続いた旧湯沢市の最後の市長をつとめ、平成17年3月に、4市町村合併による新生・湯沢市の初代市長に当選させていただきました。何の取り柄もない私を多くの市民が支えてくださり、激しい選挙を勝たせてもらえるのも、強運寅年生まれ故の功名と信じているところ

です。小野小町の生まれ在所オメエはん知らねのげ」と秋田音頭で唄われている、秋田美人のルーツ小野小町の生誕の地は湯沢市小野にあります。6月に開催される小町祭りでは、7人の小

町娘による和歌の朗詠や奉納行事が行われ、全国から小町ファンが訪れます。

また全国的に有名な稲庭うどんや、川連漆器、東北の灘と称される酒どころでもあり伝統と手作り地場産業の息づく産業都市でもあります。

また秋田県最古の温泉である秋の宮温泉をはじめ小安温泉、日本三大霊地の中の一つ川原毛霊山と泥湯温泉など秘湯といやしの温泉郷も人気のスポットです。

寅年東北三世代上場企業役員名

- 町田 睿 (株荘内銀行 頭取)
- 佐藤 功 (サトウ食品工業(株) 社長)
- 佐藤 美武 (北越工業(株) 会長)
- 工藤 章 (有機合成薬品工業(株) 常務取締役)
- 齋野 國和 (ミサワホーム北日本(株) 社長)
- 大津 清 (東北ミサワホーム(株) 山形支店取締役支店長)
- 五十嵐憲一 (大和電設工業(株) 取締役)
- 反田 悦生 (マックスパリュ東北(株) 社長)
- 浅倉 俊一 (株ダイユーエイト 社長)
- 松岡 洋幸 (マックスパリュ東北(株) 常務取締役)
- 小齊 幸吉 (株ジー・テイスト 取締役)
- 川島 義則 (株ニチロサンフーズ 常務取締役)
- 南館 伸和 (株ワイズマン 社長)
- 佐々木茂範 (東北特殊鋼(株) 取締役)
- 五十嵐英一 (株コロナ 取締役)
- 川俣 晴男 (株アドテックエンジニアリング 取締役)
- 飛田 勝美 (アルプス電気(株)プロセス技術開発センター 取締役)

この会の構成

国会議員、知事、市長省庁室長課長以上団体役員、上場企業役員、大学は医学部教授 ※この会は一度出席しますと永久に出席できます。入会金は頂いておりません。この会を維持するため維持会費として¥10,000をお願いしております。

是非ご協力のほどよろしく申し上げます。

振込先

三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店(店No.022)
普通預金口座No.1948481
名義 全国寅年会 会長 濱田守久

- 中村 一男 (アルパイン(株) 取締役)
- 塩野 俊司 (東北バイオニア(株) 社長)
- 山懸 史生 (株ケーヒン角田 第二工場取締役)
- 草刈 孝三 (株ケーヒン角田 開発センター取締役)
- 駒形 隆 (日本精機(株) 取締役)
- 後藤 昭一 (株サンワドー 営業本部専務取締役)
- 小川原義明 (株トップカルチャー 取締役)
- 佐藤 俊明 (株遠藤製作所 取締役)
- 亀井 淳一 (カメイ(株) 専務取締役)
- 川瀬 実 (カメイ(株) 取締役)
- 高橋 章 (株ジョイス 取締役)
- 渡辺 茂 (株第四銀行 常務取締役)
- 柴野 寛 (株北越銀行 取締役)
- 小師 清一 (株北越銀行 取締役)
- 長尾 公嗣 (株七十七銀行 常務取締役)
- 浜谷 哲 (株青森銀行 常務取締役)
- 藤田 幸治 (株秋田銀行 取締役)
- 黒木 誠司 (株山形銀行 取締役)
- 鈴木 俊伸 (株山形銀行 取締役)
- 今田 隆美 (株山形銀行 取締役)
- 安喰 敬 (株山形銀行 米沢支店取締役支店長)
- 吉田 勉 (株山形銀行 取締役)
- 高橋 真裕 (株岩手銀行 常務取締役)
- 近藤 哲 (株東邦銀行 常務取締役)
- 國井 英夫 (株荘内銀行 専務取締役)
- 樋田 秀夫 (株大東銀行 取締役)
- 波形 隆 (新潟交通(株) 取締役)
- 柴崎 敏明 (センコン物流(株) 取締役)
- 池田 謙一 (佐渡汽船(株)新潟(株) 常務取締役)
- 長谷川哲夫 (株リンコーコーポレーション 常務取締役)
- 川崎 敏幸 (株リンコーコーポレーション 取締役)
- 佐田 克己 (北陸ガス(株) 常務取締役)
- 岩崎 恒明 (応用地質(株) 東北支店取締役)
- 番場 満男 (アークランドサカモト(株) 取締役)
- 山内 涉 (株真電 取締役)

太陽農場は完全無農薬で

自然のありのままのおいしさをお届けします

会社概要

- 商号 農業生産法人 有限会社 太陽農場
- 代表取締役 会長 依田 崇廣
社長 依田 康子
- 住所 北海道古平郡古平町大字浜町1099番地1
- 連絡先 TEL 0135-41-2111 FAX 0135-41-2121
http://www.taiyo-farm.co.jp
- 設立 平成16年5月14日
- 事業内容 農業・農産物の生産、栽培、販売 果物、種苗、野菜の栽培、生産、加工品の販売
- 資本金 2,000万円

寅年全国三代(S13・S25・S37)上場企業役員約2,000名

寅年関東三代 副社長以上の方々含め1,300名

昭和13年

國澤 幹雄(西松建設(株) 社長)
 渡辺 正男(東亜建設工業(株) 会長)
 川合 勝(鹿島建設(株) 副社長)
 野村 哲也(清水建設(株) 社長)
 武藤 高義(カルビス(株) 会長)
 茂木賢三郎(キッコーマン(株) 副会長)
 中西 宏幸(三井化学(株) 会長)
 出原 洋三(日本板硝子(株) 会長)
 岡村 正(東芝(株) 会長)
 大橋 信夫(三井物産(株) 会長)
 江藤 輝一(日本電子(株) 会長)
 小田 信吾(株)ホリプロ 会長)
 田村 滋美(東京電力(株) 会長)
 青木 拓憲(AOKIホールディングス 社長)
 岡部 正彦(日本通運(株) 会長)
 石坂 勉(太平洋金属(株) 副社長)
 佐藤 信武(イトーヨーカ堂(株) 副会長)
 丸山 英二(麻生フォームクリート(株) 会長)
 那須 雄治(株)創通エージェンシー 会長)
 晝間 敏男(電気化学工業(株) 会長)
 金ヶ崎士朗(株)工フェクター細胞研究所 社長)
 荒井 元義(株)ビー・エム・エル 社長)
 若松 正雄(株)シダックス 副社長)
 清水 康行(新日鉱ホールディングス(株) 会長)
 佐々木謙二(ニッパツ(株) 会長)
 木田 進(旭ダイヤモンド工業(株) 社長)
 平沢 紘介(日本エアテック(株) 会長)
 伏島 靖豊(フロイント産業(株) 会長)
 山岸 孝行(ミネベア(株) 社長)
 秋草 直之(富士通(株) 会長)
 盛田 富彦(小糸工業(株) 副社長)
 加藤 忠(株)ニッチツ 副社長)
 猪股 博(株)日立メディコ 会長)
 大木征支朗(株)シモジマ 副社長)
 山田 祐次(白銅(株) 会長)
 勝本 英明(株)トキメック 社長)
 松谷 克(日本紙ハルバ商事(株) 社長)
 入江 邦彦(極東貿易(株) 副社長)
 加藤 元信(株)GSIクレオス 会長)
 澁谷 勲(株)常陽銀行 会長)
 関本 良平(岡三ホールディングス(株) 副社長)
 原田 利勝(明和地所(株) 会長)
 岡本 征三(株)陽光都市開発 会長)
 井上 隆(丸全昭和運輸(株) 会長)
 木村 知射(アサガミ(株) 会長)
 田川 英明(安田倉庫(株) 会長)
 中垣 喜彦(J-POWER(株) 社長)
 衣笠 純(株)セレスポ 社長)
 中保 章(株)よみうりランド 会長・社長)
 平本 謹一(カテナ(株) 社長)
 立花 篤実(ユニダックス(株) 社長)
 鮫島 章男(太平洋セメント(株) 社長)
 沼尻 和彦(株)アルメディア 会長)
 八木 良樹(株)日立製作所 取締役会議長)
 野田 順弘(株)オービック 会長・社長)
 室 義一郎(株)ムロコーポレーション 社長)

昭和25年

相澤 秀司(伊田テクノス(株) 副社長)
 竹原 有二(株)不動テトラ 副社長)
 浅沼 健一(株)浅沼組 社長)

笹倉 建一(株)アゼル 副社長)
 武井 徳司(三平建設(株) 副社長)
 原 洋二(千歳電気工業(株) 社長)
 長野 寛(塩水港精糖(株) 副社長)
 中江 一雄(滝沢ハム(株) 副社長)
 崎山 収(株)キューブシステム 社長)
 畑野 明(株)ジェイ・イー・イー 社長)
 西江 陽一(株)アルテサロンホールディングス 副社長)
 倉沢 仁(株)ぐるなび 副社長)
 田中 秀文(ゼンケンオール(株) 副社長)
 古川 益蔵(株)まんだらけ 社長)
 山本 茂(株)ネクストコム 社長)
 戸田 秀雄(高千穂交易(株) 社長)
 岩田彰一郎(アスクール(株) 社長)
 濱口 泰三(伊藤忠食品(株) 社長)
 権藤 慎司(高千穂電気(株) 副社長)
 久保 允誉(株)エディオン 社長)
 山内 実(日本レストランシステム(株) 社長)
 茂木 眞一(株)クリムソ 会長)
 山越 裕(テレビ東京ブロードバンド(株) 会長)
 中村 正(株)ソルクシーズ 会長)
 中村 洋一(東京応化工業(株) 社長)
 藤沼 彰久(株)野村総合研究所 社長)
 分部日出男(株)レイ 社長)
 矢内 廣(びお(株) 会長・社長)
 石井 敬志(わかもと製菓(株) 社長)
 山田 英(アンジエスMG(株) 社長)
 風間 勇二(共同都心住宅販売(株) 社長)
 江口 隆(株)オーベン 社長)
 石田 壽典(東洋ビジネスエンジニアリング(株) 副社長)
 島津 英樹(株)フュージョンパートナー 会長)
 仲谷 茂樹(綜研テクニクス(株) 副社長)
 加藤 雄一(株)アドバネクス 会長・社長)
 小川 恒一(株)ソニックプラスチック 副社長)
 古宮 重雄(株)マースエンジニアリング 会長)
 中島 正博(株)モリタ 社長)
 大塚 紀男(日本精工(株) 社長)
 松尾 望(NSK販売(株) 副社長)
 武田 芳夫(日本ファーンエス工業(株) 社長)
 山本 茂生(山洋電気(株) 社長)
 岸 透(株)シコー技研 副社長)
 清野 真司(プリヴェチュリーッヒ企業再生グループ(株) 副社長)
 井原 勝美(ソニー(株) 副社長)
 久野良木健(株)ソニー・コンピュータエンタテインメント 会長)
 皆川 昭一(株)エイチ・シー・エックス 社長)
 高田 清志(澤藤電機(株) 社長)
 嶋村 清(株)アパールデータ 社長)
 青野 英敏(エルナー(株) 社長)
 宮崎 正紀(株)新星堂 社長)
 西川 徹(西川計測(株) 社長)
 黒田 善孝(黒田電気(株) 社長)
 磯村 信夫(株)大田花き 社長)
 大越 勤(株)オーエムツーネットワーク 社長)
 小宮 千秋(株)マクニカ 副社長)
 井澤 茂(日本電産コバル(株) 社長)
 見城 徹(株)幻冬舎 社長)
 高井 勝利(株)ハイビック 会長)
 木村 恭介(パラマウントペット(株) 副社長)
 古結 俊博(市田(株) 社長)
 本多 市郎(正栄食品工業(株) 社長)
 岩城 修(イワキ(株) 社長)
 井澤 一守(株)丸正 社長)
 米田 幸正(株)CFSコーポレーション 社長)
 川田 憲治(株)埼玉りそな銀行 社長)
 森 美樹(イオンクレジットサービス(株) 社長)
 杉本 直栄(株)ジャックス 社長)

西田 宜正(株)オリエントコーポレーション 副社長)
 古賀 信行(野村ホールディングス(株) 社長)
 筒井 高志(株)ジャスタック証券取引所 社長)
 伊藤 良太(みずほインベスターズ証券(株) 副社長)
 田中 健一(岡三証券(株) 社長)
 森谷 敬(日本証券代行(株) 社長)
 石松 幸友(KOBE証券(株) 社長)
 大数加祥平(ひまわりホールディングス(株) 会長)
 河村 彰(KOBE証券(株) 副社長)
 宮島 洋(日新火災海上保険(株) 社長)
 重田 里志(株)コスモスイニシア 社長)
 房園 博行(アーバンコーポレーション(株) 社長)
 和本 清博(株)日本レップ 社長)
 小丸 成洋(福山通運(株) 社長)
 平林 茂(株)アイネット 社長)
 宮野 隆(株)セゾン情報システムズ 社長)
 神成 裕(株)メデカジャパン 社長)
 永瀬 昭典(株)ナガセ 副社長)
 原口 兼正(セコム(株) 社長)
 東 敬司(株)CSKシステムマネジメント 社長)
 荻原 久示(株)コックス 社長)
 押本 俊明(株)UEX 社長)
 高田 寛(日本電計(株) 会長)
 横尾 博(ミニストップ 社長)
 梅木 義則(アルテックアルト(株) 社長)
 原島 功(株)ベルク 社長)
 川野 幸博(川澄化学工業(株) 社長)
 岡村 博(日本精密(株) 社長)
 荒木 二郎(住信リース(株) 社長)

昭和37年

松井 隆弘(松井建設(株) 社長)
 奥村太加典(株)奥村組 社長)
 鈴木 秀和(株)アルバイトタイムス 社長)
 田中 実(株)カカクコム 社長)
 半田貞治郎(株)サイバーファーム 社長)
 森 正文(株)一休 社長)
 石坂 勝美(株)ラヴィス 社長)
 日比野晃久(ヒビノ(株) 社長)
 岩本 眞二(スタイライフ(株) 社長)
 木村 玄一(株)ゴルフダイジェスト社 社長)
 細木 祐孝(アルファイト(株))
 伊藤 秀博(レカム(株) 社長)
 植田 厚(ケンコーコム(株) 副社長)
 篠原 邦夫(株)ジー・トレーディング 社長)
 片山圭一郎(株)フライトシステムコンサルティング 社長)
 田北 幸治(株)アスキーソリューションズ 社長)
 杉山 文彦(オープンインタフェース(株) 社長)
 石村 賢一(株)Eストアー 社長)
 西村 雄彦(株)バックスグループ 社長)
 山川 善之(株)ソーせい 社長)
 蛭田 達朗(株)デジタルアドベンチャー 社長)
 植田 勝典(日本エンタープライズ(株) 社長)
 梶本 誓(株)サンライズテクノロジー 社長)
 小林 一俊(株)コーセイ 副社長)
 川田 忠裕(川田工業(株) 社長)
 高島 勇二(株)MCJ 会長)
 杉原 智行(アライドテレシスホールディングス(株) 社長)
 生田 久貴(株)ミクニ 副社長)
 塚本 厚志(株)セイジョー 社長)
 成沢 潤治(株)ドン・キホーテ 社長)
 鈴木 正仁(小杉産業(株) 副社長)
 寄岡 邦彦(株)ニッシン 会長)
 兵頭 利広(株)ヒューネット 社長)
 土屋 真(株)リロ・ホールディング 社長)
 金井 孟(株)ネプロジャパン 社長)
 高橋 修(株)ナガワ 社長)
 西川 貴生(株)ソリスト 社長)

常任理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	常務理事	専務理事	副会長	副会長	会長	名誉会長	名誉会長	相談役	相談役	相談役	相談役	相弁談士	相弁談士	相弁談士	相弁談士	相弁談士	相弁談士
渡辺 祥二	斎藤 信浩	渡辺 尚子	濱田 奈々子	大島 真幸	日本総合商事(株) 社長	小林 敏弘	小林 孝	依田 崇廣	深田 忠昭	山本 明司	松川 章	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅	田中 章雅

大阪経済倶楽部